



# 有限会社 アピカ SDGs 宣言

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行って参ります。

2022年7月29日  
有限会社 アピカ  
代表取締役 石橋 久美子

## 当社の SDGs への取り組み

### 誰もが安心して生活できる空間を提供します



感謝の気持ちを忘れず、誰もが安心して安全に暮らすことができる住空間を提供することで、幸せなまちづくりに貢献します。

#### 【主な取組】

- ・バリアフリー設備を積極的に採用し、ご高齢の方や障がいを抱える方も幸せに暮らすことのできる住環境の提供
- ・より生活しやすい空間を提供するために、共同住宅の間取りを修正できる技術・ノウハウの蓄積
- ・周辺環境への影響を最小限とするため、細やかな清掃活動への取組
- ・オーナー、入居者に加え、周辺住民の方にも配慮し、満足いただけるビル管理の実施

### ジェンダーフリーで働きやすい職場をつくります



社員教育の充実と職場環境の整備を通じて、男性、女性に関係なく平等に活躍できる働きやすい職場を実現します。

#### 【主な取組】

- ・有給休暇について、取得計画を作成し積極的な消化を勧奨
- ・産休育休制度の積極的な活用 ※2030年育児休暇取得率（男女ともに）100%の実現
- ・性別年齢に関係なく能力向上につながる資格取得支援制度（学習費用、受験料等の全額補助）の導入  
推奨資格：電気工事士、宅地建物取引士、マンション管理士、石綿含有建材調査者 等
- ・定期検診、人間ドック（費用の会社一部負担）全社員受診への取組

### 環境に配慮した事業活動を行います



省エネルギー製品等を積極的に使用し、環境に配慮した事業活動を行い、緑ある社会づくりに貢献します。

#### 【主な取組】

- ・事務所内のLED照明等、環境負荷を低減した製品の使用
- ・内装工事の際には省エネエアコンを設置する等、環境配慮製品の積極的な使用によるエネルギー消費量の削減
- ・低燃費車両への切替による二酸化炭素排出量の削減
- ・「見積書の電子化」対応による紙の使用量の削減 ※2030年コピー用紙使用量2020年比50%削減の実現



#### SDGs とは

Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略称。  
2030年までの国際目標（2015年9月に国連で採択）。持続可能な世界を実現するための17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人として取り残さない」ことをスローガンとしている。